

「被災宅地危険度判定士資格要件申告書」（第2号様式）記入上の注意

- 1 この申告書は、「認定申請書」（第1号様式）の「資格要件該当別」の欄に第2第3項第2号イに該当すると記入された方（イの欄に○をつけた方）のみ提出してください。  
ロまたはハの欄に○をつけた方は、この申告書を提出する必要はありません。
- 2 各欄の記入手順
  - (1) あなたの資格要件を裏面から一つ選択し、「該当する資格要件」欄に記入してください。なお、裏面の資格要件の二つ以上に該当する場合には、あなたが適当と考える資格要件を一つだけ選択し、記入してください。
  - (2) 裏面のあなたが選択した「該当する資格要件」の欄内に、必要な添付書類が記載されています。この必要な添付書類は、資格要件ごとに異なりますので、注意してください。
  - (3) 資格要件①から⑤に該当する方  
「在学の期間を証明する書類」または「卒業証明書」には、それぞれ証明書の原本を添付してください。卒業証明書のコピーでは受付できません。  
また、添付していただいた証明書で、資格要件として必要な学科・課程を修めていることが確認できない場合には、「履修科目証明書（またはこれに準ずる証明書）」の追加添付をお願いすることがあります。（なお、初めから履修科目証明書を添付していただいても結構ですが、卒業年月日等が明らかでない場合には、改めて卒業証明書等の添付をお願いすることになります。）
  - (4) 資格要件⑦に該当する方  
「技術士第二次試験合格証明書」は、必ず技術部門の別が記載されているものを添付してください。技術部門が記載されていない場合には、受付できません。
  - (5) 「被災宅地危険度判定士実務経験証明書（第3号様式）」は、証明が必要となる期間が資格要件ごとに異なりますので、それぞれに該当する欄に指定されている年数に注意してください。